

はびねすだより 8号

～南和地域の医療と健康に関する情報誌～

第3回奈良メディカルラリー優勝!!



チーム名:「南の帝王」

南奈良総合医療センターの医師2名、看護師2名
大淀消防署及び下市消防署の救急救命士2名

「メディカルラリー」とは・・・

医師・看護師・救急救命士がチームとなり、様々な想定上の救急や災害現場において、限られた時間内で状況を判断し、模擬患者を救命していく過程を評価して得点を競いあう「救急災害医療のシミュレーション競技会」です。

今回、当院チームが第3回奈良メディカルラリー「優勝」という輝かしい成績を修めました。今年は奈良県内の救急病院からの8チームに加え、沖縄、福岡、大阪、兵庫、三重、滋賀など県外からも10チームが参戦し、その多くは「救急医療甲子園」ともいえる全国的メディカルラリーの常連でもあり、それらを抑えての「優勝」は、単なる奈良1位に留まらない価値あるものです。そしてこの結果は、南奈良総合医療センターの日常救急が、奈良県トップクラスというばかりではなく全国レベルとしても認められた証(あかし)でもあります。

南奈良総合医療センター救急チームは「南和の医療は南和で守る」を理念として、今後も研鑽し精進してまいりますので、ご支援を賜りますようお願いいたします。

今号の内容

1. 五條病院に新病床・病棟がオープン!
2. 吉野病院からのお知らせ
3. 南奈良総合医療センターが地域医療支援病院に承認
4. 専門外来特集

南奈良総合医療センター 「緩和ケア外来」



南和広域医療企業団発行

五條病院からのお知らせ

地域包括ケア病床(3階14床)

平成30年1月～

療養病棟(4階20床)

平成30年4月～ が、開設されます。

五條病院では、病院の基本目標のひとつである「地域に密着した医療を展開し、地域包括ケア社会の推進に努める」ことを目的に、回復期の医療機能を強化した「地域包括ケア病床」と慢性期の医療機能を充実させる「療養病棟」を開設します。

病気やけがによる急性期の治療が終わっても、退院に向けた準備期間が必要な方は少なくありません。患者さんが安心して退院していただけるよう、新たな病床(病棟)が、お手伝いします。



患者さんが安心して在宅等に復帰できるように、状態に応じた適切な医療サービスの提供を心がけ、より一層の地域医療の充実に努めてまいります。

地域包括ケア病床

～ 急性期から在宅復帰への橋渡し ～

地域包括ケア病床とは？

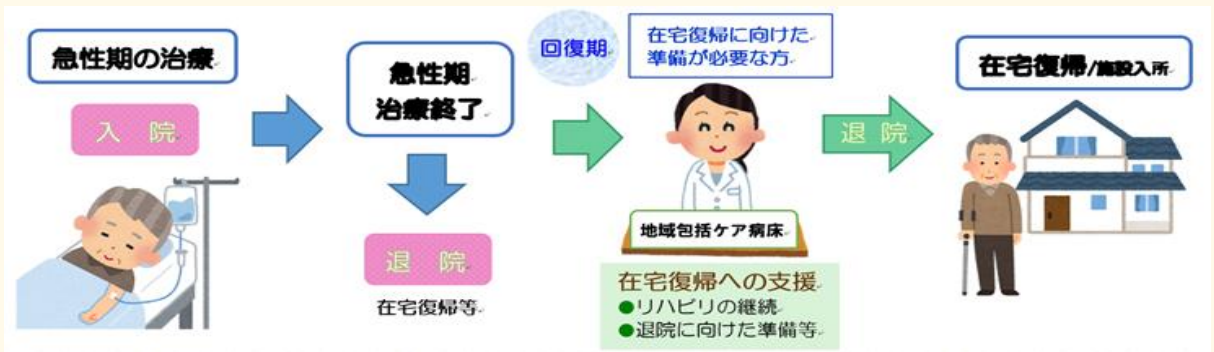
急性期(一般)病床での治療は終了したものの、すぐにご自宅へ帰ったり、施設等へ入るには不安のある患者さんが、もう少しの間、入院治療を続け、「在宅復帰に向けた準備を整える」ための病床です。

入院対象となる患者さんは？

在宅あるいは介護施設に復帰予定で、もう少しの間、リハビリや在宅復帰に向けた準備が必要な方です。

入院期間は？

保険診療制度上、「地域包括ケア病床」への入院後、最長で60日です。在宅復帰または施設への入所が決定すれば退院となります。



療養病棟

～ 医療と介護をおつなぎします ～

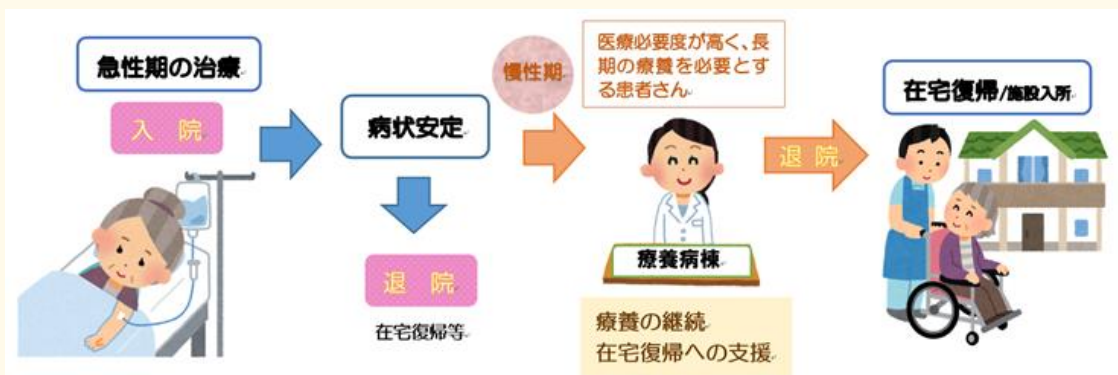
療養病棟とは？

急性期（一般）病床での治療後も引き続いて病院での治療が必要な方が、自宅や施設等での療養に向けて安心して退院できるよう支援するための病棟です。

入院対象となる患者さんは？

医療必要度が高く、長期の療養が必要な方です。具体的には、中心静脈栄養、気管切開、酸素療法、頻回な痰の吸引が必要な方等です。

入院期間の制限はありませんが、医師が在宅あるいは施設での生活が可能と判断した時点で退院となります。（終身対応ではありません。）



【 お問い合わせ先：南和広域医療企業団 五條病院 地域医療連携室 ☎0747-22-1112 】

吉野病院からのお知らせ

地域医療連携室に併設して**在宅医療支援室**があります。

医師が居宅へ出向き診療などを行う**訪問診療**と、主治医の指示のもと、看護師が訪問して医療処置や看護などを行う**訪問看護**を提供しています。

病気や障害があっても、医療機器を使用しながらでも、居宅で最期まで暮らせるように多職種が協働しながら療養生活を支援しています。

また、療養上の様々な相談にも応じています。いつでもご相談ください。



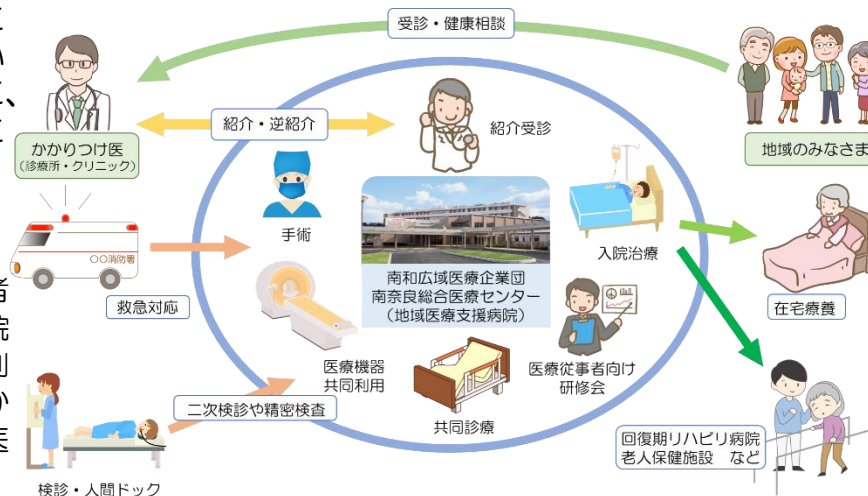
【 お問い合わせ先：南和広域医療企業団 吉野病院 在宅医療支援室 ☎0746-32-4321 】

「地域医療支援病院」の承認を受けました

南奈良総合医療センターが、平成29年11月27日付けで奈良県知事より『地域医療支援病院』の承認を受けました。これまで以上に地域の医療機関と連携・協力しながら医療の質とサービスの向上に努め、地域の皆さんに、より安心・安全な医療を提供するとともに、信頼される病院として地域医療に貢献して参ります。

※『地域医療支援病院』とは、

地域の医療機関から紹介された患者さんに対して医療を提供したり、当院の医療機器を地域の医療機関が共同利用することなどで、かかりつけ医、かかりつけ歯科医を支援し、効率的な医療を提供する病院の事です。



緩和ケア外来 (南奈良総合医療センター)

専門外来シリーズ第2弾!

緩和ケアって? がんなどの病気を抱えた患者さんやご家族の体のつらさや気持ちのつらさ、生活上のつらさを支えるケアです。

病気の時期を問わず緩和ケアを受け、つらさを和らげることが大切であると考えられており、がん治療と並行して緩和ケアを受ける方も多くいらっしゃいます。



緩和ケアを受けるメリットは?

つらさを和らげること、先の見通しを話し合うことで、自分らしく生きるためのサポートを受けることができます。また当院では在宅医療支援センター(訪問診療)と連携し、なるべく長く自宅で過ごしていただけるための支援も行っています。

痛い 息苦しい
眠れない...

怖い
不安...



どこで過ごせば
いいだろう...

緩和ケアを受けていただくには?

主治医からの紹介が必要になります。
【外来診療日(予約制)】
日時:毎週木曜日 午後1~4時
場所:外科外来2診

【編集後記】

今回は、五條病院の新病棟のオープンについて紹介させていただきました。新病棟のオープンで南和地域の医療が一層充実します。まだまだ寒い時期が続きますので、「手洗い・うがい」をして感染予防を心がけましょう。それでは、次号の「はびねすだより」をお楽しみに。(^^)/

南和広域医療企業団は、県と1市3町8村で構成し、下記の南和3公立病院を運営しています。

(連絡先) 南奈良総合医療センター	〒638-8551	吉野郡大淀町大字福神8番1	電話: 0747-54-5000
吉野病院	〒639-3114	吉野郡吉野町大字丹治130番地の1	電話: 0746-32-4321
五條病院	〒637-8511	五條市野原西5丁目2番59号	電話: 0747-22-1112